関大
発行所
関西大学校友会
〒564
吹田市山手町3丁目3番35号
発行人　金田雅一
電話 06(388)1121代表
振替口座大阪3—55594番

望遠鏡から顕微鏡まで
光学館
ぴっ
心斎橋店2階
メガネ 大学堂
●京橋店 ●心斎橋店
●阪神百貨店 ●虹のまち店

100周年
記念式典
記念校友総会
特集号

厳粛 荘重に母校100周年の盛典

1世紀の歴史讃える
内外から1万3000人が参列
記念式典

〝世紀の関大デー〟——十一月二日の日曜日。この日を祝福してか、さわやかな秋晴れ。大阪城ホールが関西大学関係者でふくれあがった。校友待望の母校創立一〇〇周年記念式典、記念校友総会。式典には矢口洪一最高裁判所長官をはじめ国際交流協定を結んでいる海外の大学、中央官庁、私立大学団体連合会、大阪府などの代表ら多数の来賓を迎え、校友・家族、教職員 学生、教育後援会・千寿会会員ら約一万三千人が参列、一〇〇年の歴史を讃えて厳粛・荘重にも盛大に行われた。続く校友総会は、全国各地はもちろん、韓国 台湾などからも集まった校友・家族が延べ約九千人、広いホールも埋めつくされ、喜びの日を祝う熱気がみなぎった。学歌の斉唱がドームをゆるがせ、なが年、校友会に尽した方々に感謝状が贈られ、宝塚歌劇団雪組によるお祝いの歌に大きな拍手がわいた。アトラクションも記念総会にふさわしい豪華メンバーの出演があり、応援団現役学生の演舞に学生時代にかえって胸をおどらせ、楽しく、なごやかに喜び合い、最後に逍遥歌を大合唱、母校も校友会も第2世紀に向かって大きくはばたくことを記念する意義ある一日だった。

100周年記念式典の会場、広い大阪城ホールが参列者でびっしり埋まった　(写真は毎日新聞社提供)

記念式典は午後一時から司式・吉田 三七雄法人理事、副司式・大橋昭一教学部長によって開式された。

式壇は左側に久井忠雄理事長、大西昭男学長、その脇に司式者、副司式者、右側に来賓の矢口洪一最高裁判所長官、石川忠雄日本私立大学団体連合会会長・慶応義塾塾長、岸昌大阪府知事、樫本信雄校友会会長。式壇両脇きに関西大学応援団本部吹奏楽部、関西大学文化会交響楽団。二階のロイヤルボックスに来賓、式壇の前と二、三階左側は校友、右側は教職員、学生、教育後援会・千寿会が占めた。背後の予備席など式壇の見えにくい人のために、アストロビジョンも壇上の模様を同時上映する。

まず吹奏楽部の伴奏により全員が起立して学歌を斉唱、久井理事長が「本学が歩んできた百年は近代日本百年の激動の歴史でもあった。人間の生命は有限であるが、関西大学の生命は、永遠の未来に生きる無限の可能性をひめている」と、かたく信じます。大学関係者が手をとり、あいたずさえて献身的努力を重ねて、大学の使命を果たす決意をしたい」と式辞を述べた。

大西学長は「関西大学は庶民の町、大阪で誕生し、庶民のための教育機関として発展してきた。創設当時、若き司法官たちが、民衆の利益を守るために働く若者たちを、無料奉仕で教育した歴史を忘れてはならない。二十一世紀には〝世界のなかの大学〟として誇れるように努力したい」と挨拶した。

来賓の矢口長官、石川私大連会長、岸知事、樫本校友会長から祝辞があった。

この後、国際交流協定校の遼寧、復旦、ジョージ・ワシントン、カトリック・ルーバンの各大学と東北工学院（出席者名は関連記事「名誉博士称号を贈る」に掲載）、国際交流校のハワイ大学の代表ハワイコミュニティ・カレッジ総長 ジョイス・ソノダさん（本学の野球部、その後、大阪タイガースで活躍した往年の名投手・故西村幸生氏の娘さん）、夫のピーター・ソノダ氏、チュラロンコン大学副学長 アムフォン・ナマトラ氏の海外七大学の代表と記念学術講演をした江崎玲於奈夫妻ら来賓の紹介があり最後に交響楽団演奏、関西大学文化会混声合唱団「ひびき」による関西大学讃歌の合唱があり、約一時間二十分にわたる式典を終了した。

式典後、ホテル・ニューオータニ大阪で祝賀会が催された。

式典出席者には記念品として図録「関西大学百年のあゆみ」、黄銅製のペン皿とペーパーナイフが贈られた。

なお、矢口洪一最高裁判所長官は、祝辞の中で「貴大学に職を奉じた父も喜んでいると信じます」と述べたが、式典後、次のように感想を語った。

「父がおせわになった関西大学に、いささかでもお役に立てばと思って参りました。父への孝行も果たせたような気持ちです。関西大学は古くから多くの法曹人を育ててこられた。現在、高裁、地裁、簡裁を合わせて、約八十人も卒業生の判事がいます。これからも法曹人育成に努力していただくようお願いします」。

矢口長官の父、故家治氏は昭和十六年五月、本学の要請で、東京控訴院判事から本学専務理事に就任し、終戦前後の激動期の大学運営に当たり、二十二年からは関大一高・一中校長として、新学制転換期の両校充実に努力した。三十二年定年退職し最初の一高名誉校長に推された。四十八年四月二十二日没。

校友、家族9千人
逍遥歌の大合唱で祝福

記念校友総会

校友総会は記念式典と同じ会場で校友以外の人たちが退場した後、午後三時から開催された（関連記事2、3面に掲載）。司会 有福 健総務副部長、土肥忠幸同副部長により、田村 徳夫副会長が開会の言葉を述べ、全員起立して、応援団第六十四代団長・川上 晃君（経4）をリーダーに、応援団吹奏楽部の伴奏で学歌を斉唱、物故校友に黙祷を捧げた。

式典にひき続き校友待望の記念総会開催

樫本校友会長が「今後一層、校友会の目的遂行に努力し、母校の発展に寄与したい」と挨拶。徳山喜昭総務部長が「昨年十月十三日の昭和六十年度校友総会から現在に至るまでの、本会会務をご報告申し上げます」と昭和六十一年度総会の会務報告を行い承認された。続いて感謝状贈呈に移り、組織顕彰・個人功労六氏七団体と一〇〇周年特別表彰百九十八人に感謝状と記念品が贈られた。

久井理事長、大西学長の祝辞があり、関西大学の一〇〇周年を祝うため特別にきてくれた宝塚歌劇団雪組十一人が、ハカマ姿で〝お祝いの歌〟を歌い、校友を感激させた。

荒井 廣副会長の閉会の言葉で一部の総会を終了した。

二部のアトラクションは午後五時、華やかに模様替えしたステージで開幕された。司会は水本貴士（ラジオ大阪）高田 薫（TTB）の両アナウンサー。篠原昭三副会長の開幕の言葉で開演した。

大きな拍手に迎えられ、まず鉄炮光三郎校友の特別出演「関大出世太鼓」（ミュージカル民謡〝鉄炮節〟）（作・構成演出 鉄炮小弥太、太鼓 鉄炮光子、三味線 佐々木壮明、指揮 藤原陽一郎、演奏ファインメイツ）ではじまった。

◉応援団現役学生の賛助出演「応援団演舞」「吹奏楽部演奏（指揮 三角陽一郎君＝社4）」「バトン部演技（演出、西川知永子さん＝社4）」

◉麻実れいさん（元宝塚歌劇団雪組スター）の特別出演「麻実れいオン・ステージ」（指揮 居上 博、演奏 ファインメイツ）

最後に応援団第六十四代副団長・神 宏君をリーダーに全員が逍遥歌を合唱、山縣平蔵教育後援会長の発声で万歳を三唱して午後七時すぎ閉幕した。

校友は大学の好意で用意された豪華弁当を食べ、鉄炮校友、麻実さんの熱演に魅了され、応援団現役学生記念式典に参列のため来日した遼寧大学 馮校長と宋佑褒副校長、復旦大学 謝校長と蘇徳昌教授、東北工学院 陸院長と郝士明副教授、ジョージ・ワシントン大学副学長 ロダリック・S・フレンチ夫妻、カトリック・ルーバン大学副学長 アンドレ・デライトレ夫妻の各氏。

関西大学側は久井忠雄理事長をはじめ法人、大学の役職者多数が参列、大西昭男学長から名誉博士の証書が手渡された。関西大学が名誉博士の称号を贈るのはじめて。贈呈式終了後、そろってキャンパスを見学した。

国際交流協定校の代表者に
名誉博士称号を贈る

関西大学は創立一〇〇周年を記念して、国際交流協定締結大学の代表者に名誉博士の称号を贈ることになり、名誉博士記贈呈式が十月三十日午後二時から関西大学会館四階集会室で行われた。

贈られたのは遼寧大学校長、馮 玉忠▽復旦大学校長 謝 希徳▽ジョージ・ワシントン大学学長 ロイド・ハートマン・エリオット▽カトリック・ルーバン大学総長 ロジャー・ディールマンス▽東北工学院院長 陸 鍾武の各氏。

贈呈式に出席したのは、

第8回常議員会開く

校友会の第八回常議員会が十月二十四日午後五時半から大阪駅前第一生命ビル十二階の好文クラブで、樫本信雄校友会長をはじめ、副会長、常議員、監事、代議員会正副議長らが出席して開かれ、記念校友総会開催についての対応を協議、決定した。

オータニ大阪で祝賀会が催された。

式典出席者には記念品として図録「関西大学百年のあゆみ」、黄銅製のペン皿とペーパーナイフが贈られた。

なお、矢口洪一最高裁判所長官は、祝辞の中で「貴大学に職を奉じた父も喜んでいると信じます」と述べたが、式典後、次のように感想を語った。

「父がおせわになった関西大学に、いささかでもお役に立てばと思って参りました。父への孝行も果たせたような気持ちです。関西

「祇園精舎」の発掘調査
網干教授らと日印共同解明へ

関西大学は創立一〇〇周年記念事業として、日・印両国の国際学術・文化交流を目的としてインド考古調査局と共同で、インド仏教寺院の始原である「祇園精舎」（ぎおんしょうじゃ）の発掘調査を行うためこれまでインド側と折衝を重ねてきたが、このほどまとまり、近く本格調査に入ることになった。

発掘するのはデリーの東南東約五百㌔にあるウッタル・プラデッシュ州の州都ラクノウから東北東へ約百三十㌔の地点にあるサヘート遺跡。東西約二百五十㍍、南北約四百㍍。

祇園精舎は釈迦の説法道場とされ、「平家物語」の冒頭の「祇園精舎の鐘の声 諸行無常の響あり」は多くの日本人にも知られている。「大唐西域記」によれば七世紀に玄奘三蔵法師が訪れたときには、すでに荒廃していたといわれる。

祇園精舎の遺跡は約百年前の一八六三年、イギリス統治下にイギリスの考古学者カニンガムが一部を発掘し、以後、今世紀のはじめにも若干の調査が行われたが、まだ全容はつかめていない。それだけに今回の調査の成果が期待される。

調査団は顧問 末永雅雄名誉教授、参与 常盤勝憲壺坂寺住職、本部長 大西昭男学長、副本部長 前原昌仁文学部長、蘭田香融文学部教授、調査派遣隊長 網干善教文学部教授、隊員は大学院生ら六人。インド考古調査局の調査隊九人と共同調査に当たる。

発掘調査は二年かけて行われ、文献、地理、美術、建築の学内各専門家が調査研究員として参加、「祇園精舎」の全容を解明する。

久井理事長に勲二等
旭日重光章

秋の叙勲

政府は十一月三日付で六十一年秋の叙勲を、また叙勲に先立ち褒章受賞者を発表したが、久井忠雄理事長が勲二等旭日重光章を受章した。（関連記事三面に掲載）これまで校友会事務局で確認した本学関係者は次のとおり（確認できなかった方があるかと思われます。校友のご協力を得て補足、充実をはかりたい）。

◇勲二等旭日重光章
久井忠雄氏(76)学校法人関西大学理事長、6大法＝神戸市東灘区本山北町四—五—一七

◇勲四等瑞宝章
佐野 豊氏(78)元洲本市長、13専2法＝洲本市物部一—一一—四三

◇勲五等瑞宝章
細井茂雄氏(78)元池田市会議員、15専2法＝池田市神田四—九—五

久井理事長

褒章受章

◇藍綬褒章
中田 深氏(77)徳島相互銀行代表取締役、17専2商、＝徳島市南昭和町四—九二—一七

お礼

十一月二日の関西大学創立一〇〇周年記念式典は、全国各地はもちろん海外からの参加者も含めて一万数千名のご出席をいただき盛大、厳粛に挙行することができました。

これ、ひとえに皆さま方校友の母校記念事業に対する、深いご理解によるご協力のたまものであると存じます。ここに厚く御礼を申しあげます。

昭和六十一年十一月

学校法人関西大学理事長　久井 忠雄
関西大学学長　大西 昭男

関大人事

（十月一日付）

▽大学院法学研究科長　教授　澤井 裕
▽大学院経済学研究科長　教授　佐藤 博
▽大学院商学研究科長　教授　来住哲二
▽大学院社会学研究科長　教授　橋本 真
▽学生部長代理　教授　高森八四郎
▽教養部長代理　教授　小田正雄

叢の雫

駅を利用する人の流れを、国鉄用語で「波動」という。イベントの殿堂、大阪城ホールの玄関大阪城公園駅では、人の波が一日一万人を超えると、「大波動」と呼ぶ。十一月二日には乗降客が約四万人（うち降客二万千六百人）だったから「さすが関大デー」と、感嘆の声があがった▼母校の〝百歳の祝い〟は、盛儀と呼ぶにふさわしく、式典には百年の歩みを一時間余に凝縮した重みがあり、オーケストラと混声合唱団の「関大讃歌」のひびきは、魂をゆさぶった。校友総会も演出の妙で、力感とリズム感に富んでいた▼校友会の誕生日は、明治三十年十二月十九日である。その前日の大阪朝日新聞は「関西法律学校 卒業生二百余名、講師二十五名は明日午前十時より北区菅原町相生邸に会し、校友会規則を編し了りて懇親会を開くよし。発起人は当地方裁判所の宮原判事外五氏」と報じている。時移って関大校友会（専門部）と千里山学士会が大同団結、昭和十三年十一月二十日、大阪市中央公会堂で合同総会を開く。出席者一千余名、「空前の盛況」と記録されている（関西大学学報一六五号）。ちなみに、そのとき開会宣言をした幹事は、樫本信雄校友会長であった▼「国籍は変えることができても、母校は変えられない」と、心情を吐露した韓国同窓会本部の李達雨会長（16年大法）は、「もう、何もいうことはない。満点です」とホホを紅潮させていた。台湾から慶祝に馳せ参じた廖天煜（54学1商）、唐幼華（57学1文）さん夫妻は学友と再会して「最近台湾事情」の報告にいそがしかった。唐さんは日本で学んだ生花の師範、百人の弟子がいるとか。「私たちのキャンパスは地球です」の実践を見る思いがした▼祝典は終わった。母校のぬくもりと誇りを胸に、新たな前進がいま始まる。

68年の歴史に支えられた
ハンドメイド紳士服の最高峰
Kitahama
KATANO
1918
株式会社 カタノ
〒541 大阪市東区北浜3丁目39番地
北浜カタノビル1F
☎(06)231-0565〜7
大阪駅前店(第一生命ビル81) ☎(06)341-0792
近鉄百貨店(上本町店・枚方店・奈良店)

内外国特許・商標・出願全般
特許・侵害事件
特許事務所
所長・弁理士 鈴木武夫
弁理士 鮫島武信
〒564 大阪府吹田市山手町三—三—三五
(四ツ橋交差点西角 地下鉄四ツ橋線四ツ橋駅中央出口隣)
電話 大阪(06)(五三一)七四三一(代)
国際テレックス 〇〇六(五三一)七九〇五 TSUPOL
ファックス 〇〇六(五三一)七四三五

関西大学出版部
取扱 出版案内
この出版案内には昭和六十一年三月以後刊行のものを掲載しております。
■出版目録送呈

新刊
英米国際私法判例の研究
本浪章市著
国際私法序論
A5判 上製函入 五五二頁 定価九、二〇〇円 〒300

関西大学東西学術研究叢刊
泉 澄一著
釜山窯の史的研究
日本人の海外活動はあり得ないと思われている江戸時代に、朝鮮釜山において日本人の開いた陶窯があった。寛永〜寛保期のほぼ百年間に対馬藩が対朝鮮外交・貿易の拠点とした釜山倭館内に経営した釜山窯がそれである。本書は対馬の宗家文書を根幹にすえ釜山窯および窯史について学問的にメスを入れたわが国最初の体系的な研究書である。
A5判 上製函入 八八四頁 定価一三、〇〇〇円 〒350

既刊
亀井利明著
英国海上保険約款論
海上保険制度は国際色が強く、多くの国では英国の法律、約款を借用したり、それに追随したりしている。それゆえ、英国の海上保険証券や協会約款の国際社会に及ぼす影響は絶大なものがある。著者は長年にわたって英国の海上保険約款をリスクマネジメント論の立場から研究を続けており、その成果の一つが本書である。海上保険の研究、特に英国約款の研究を志向する者にとって好個の参考文献である。
A5判 上製函入 四四二頁 定価七、〇〇〇円 〒300

伴 義孝著
大学体育の課題と展望
人間教育の根底に身体の問題を据え、大学を学問と文化の両極構造の生活社会と観る著者が、体育教育の要諦は体育実践と体育管理にあると断定する。本書は大学での体育教育の意義を問う論文で構成。正課体育と課外体育の総合的連携を提唱し、もって大学教育の全体計画に、〈体育〉も参画すべしとする主張は、異彩の啓発となる。
A5判 上製函入 三八二頁 定価六、四〇〇円 〒300

ドナート・フェレンツ著 生田靖訳
ハンガリーの農業と農業協同組合
—農業の集団化過程1945年〜1970年—
本書は第二次大戦後のハンガリーの民主的土地改革から、その後の農業集団化過程を理論的、実証的にかつ綿密に追求した研究書である。現在ハンガリーは東欧社会主義国の優等生として世界的に注目を浴びているが、その道は決して平坦ではなかった。そのハンガリー農業の発展＝農業協同組合の形成・発展過程をいくつかのエポックに分けて叙述している。
A5判 上製函入 三〇〇頁 定価五、五〇〇円 〒300

関西大学東西学術研究所研究叢刊
川崎幸夫著
エックハルトとゾイゼ
—ドイツ神秘主義研究—
中世のドイツ神秘主義は修道院の霊的経験とスコラ哲学の論理、騎士道精神の禁欲と恋愛詩、異端運動と世俗化の動向といった多様な要素が攪拌され、醗酵するなかから現れた。その特色は人間の思弁的な魂が絶対無として見徹した神と純粋一化するところにある。本書はその代表的思想家であるエックハルトとゾイゼに関する論文を集めたものである。
A5判 上製函入 三三二頁 定価五、三〇〇円 〒300

関西大学東西学術研究所資料集刊
大庭 脩編著
享保時代の日中關係資料
—近世日中交渉史料集二—
徳川吉宗は将軍になると、前代の新井白石の政治を改めたが、外交政策ではそれを継承し、正徳新令の影響下に中国の文物の輸入に関心を持った。吉宗の治世享保時代の初期の対中国関係資料を集めたものである。
A5判 三八二頁 定価六、〇〇〇円 〒300

関西大学東西学術研究所資料集刊
田中 謙二 松浦 章編著
文政九年遠州漂着得泰船資料
—江戸時代漂着唐船資料集 二—
江戸時代に長崎以外の日本の土地に漂着した中国船に関する資料は、江戸鎖国時代人によって多量に記録、保存されているが、研究資料蒐集の関心が払われた形跡がなく、歴史研究のエア・ポケットになっている。本書は、標題に関する資料で、得泰船の長崎版画、遠州に残された同船の姿、江戸昌平黌の書生野田笛浦と同船乗組員との筆談、遠州で応接にあたった人々の書き残した古文書、同船の護送に関係した紀州田辺の記録等をカラー版、影印、活版翻刻など資料に適した方法で復原し、さらに主要筆談の校定・譯注と解題を付す。
A5判 六六六頁 定価六、二〇〇円 〒300

◆ご購入は、一般書店にて注文扱でお願いします。(取次は東販・日販・大阪屋・鈴木)。なお八重洲ブックセンター、地方小出版流通センター(三省堂書店神田本店、丸善日本橋店、書泉グランデ、紀伊國屋書店梅田店、旭屋本店、大阪ユーデー書店、神戸ジュンク堂書店サンパル店、京都アバンティイズミヤには常備協力の依頼をしております。
◆直接本学にお申し込みの場合は、送料実費をいただきます。
〒564 大阪府吹田市山手町三—三—三五
電話06(三八八)一一二二 振替(大阪)七一二八五
■関西大学出版部

樫本校友会長の挨拶（要旨）

母校の創立一〇〇周年記念式典での感激がさめやらぬ間に、引続き校友総会を開催いたしましたところ、多くの御来賓の御臨席をいただき、また遠く北海道から沖縄に至る全国各地、更には韓国および台湾からも多数の校友並びにご家族が御出席下さいまして、このように盛大な総会を開催することが出来ましたことは、誠に御同慶の至りであります。

御来場の皆様に厚く御礼申し上げます。

校友会は、母校と形影相伴って発展し、今日に至りました。従って母校一〇〇年の歴史はまた、校友会の歴史でもあります。

校友会は、明治二十二年に第一回卒業生十七名を出しましてから明治、大正、昭和の三代を通して校友総数二十万余を数えるに至りました。そして、今や国内はもとより外国に至るまで、各地で政界、官界、法曹界、教育界、実業界など、あらゆる業界、職域で活躍し、母校の名声を高揚しているのであります。

この校友会の歩んだ道は、母校と同様に常に平坦なものではなく、絶えず定して今日の発展を見るに至った次第であります。

校友会はこの一〇〇周年の節目を契機として、今後一層、校友会の目的遂行に努力し、母校の発展に寄与したいものであります。

本日の記念総会の開催につきましては、母校の全面的御支援をいただきましたこと、校友会を代表して厚く御礼申し上げます。

祝辞

記念校友総会で久井理事長、大西学長はつぎのように祝辞を述べた。

≫久井理事長

まず校友のみなさんに厚くお礼を申しあげます。

これからの関西大学をどうするかということに関するみなさんのご希望、ご熱望については、教学の面で真摯に取り上げ、研鑽をしていただいています。理事会との両輪のごとき関係をより一層、緊密にして、来るべき百一年目以降の学校の在り方というものを強烈に示していきたいと深く念願しています。

≫大西学長

創設の功労者の方々がこの百周年の日のための最初の礎石を築いて下さったことを思い、さて私どもはどういう大きな礎をつむことができるのか、さきほどから考えています。二百周年を祝う校友のために校友、校友会に尽力し、母校に奉仕したとして、久井理事長によって感謝状・記念品が贈られた。

組織顕彰と功労者

（順不同・敬称略）

▽組織顕彰

地域支部　箕面支部、北支部、福島支部
職域会　大阪青年会議所
関大会
関係校友会　関西大学博

組織顕彰の各代表に感謝状、個人功労の各氏に感謝状・記念品が樫本校友会長から手渡され、百周年特別表彰百九十八氏の名前が一人一人読みあげられ、部門ごとの代表者が登壇、感謝状・記念品が渡された。

また樫本校友会長に対して学校法人関西大学から、校友会に尽力し、母校に奉仕したとして、久井理事長によって感謝状・記念品が贈られた。

組織顕彰と功労者

（順不同・敬称略）

▽組織顕彰

地域支部　箕面支部、北支部、福島支部
職域会　大阪青年会議所
関大会
関係校友会　関西大学博

組織顕彰と功労者表彰

組織顕彰の各代表に感謝状、個人功労の各氏に感謝状・記念品が樫本校友会長から手渡され、百周年特別表彰百九十八氏の名前が一人一人読みあげられ、部門ごとの代表者が登壇、感謝状・記念品が渡された。

また樫本校友会長に対して学校法人関西大学から、校友会に尽力し、母校に奉仕したとして、久井理事長によって感謝状・記念品が贈られた。

組織顕彰と功労者

（順不同・敬称略）

▽組織顕彰

地域支部　箕面支部、北支部、福島支部
職域会　大阪青年会議所
関大会
関係校友会　関西大学博

修士会、関甲倶楽部
各種団体　大阪府下関大自治体職域懇談会

▽個人功労

愛媛支部前支部長　阿部藤吾
西宮支部副支部長　平山義一
宝塚支部副支部長　渡辺敏泰
川西支部副支部長　高橋道郎
柏原支部前支部長　石幸利康
大阪東支部副支部長　進藤輝夫

一〇〇周年特別表彰

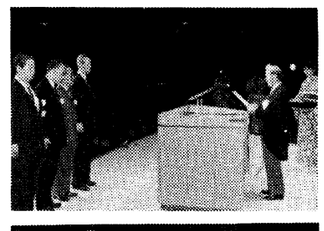
（順不同・敬称略）

久井　忠雄、大西　昭男
末永　雅雄
安達　勝、赤井　常隆
赤松千代史、芦田　定男
網干　善教、荒井　廣
有岡　定行、有福　健
安　炳泰、井上專一郎
井阪　喜子、井沢　清仁
井村　昌利、井森　恒一
井科嘉三郎、伊東　太平
伊藤　明、伊藤　六祐
衣斐　淳一、池尻　泰治
石丸　武穂、一軸　浩幸
市川　重幸、稲野治兵衛
稲村萬喜雄、乾　昌明
岩城　富子、宇津呂雄章
上田　義雄、上原　洋允
植垣　幸雄、梅井　龍一
浦田　善之、榎原　武雄
遠藤　渉、小野永一朗
尾原　淳夫、大川　邦昭
大笹　欣一、大谷　嘉輝
大野　覚、大森　一雄
岡崎　平夫、岡田　誠一
岡田　英彦、岡橋　隆雄
岡部　俊吾、置田徳治郎
鍵尾　豪雄、片岡恒次郎
片野総一郎、片山　久江
金木　朝一、金田　雅一
神屋敷民蔵、神戸　善弘
川崎　菊雄、河合　光熙
寒川　喜一、木下　忠夫
木村　功、木村　吉治
菊久池　博、菊池　清
岸　昭、岸田　勲
北尾郁之介、北野　勝
北村　公宏、北村　佳和
衣笠　周司、君村　嗣之
姜　大洪、久志本多計志
久代　俊夫、倉谷　精一
小嶌龍太郎、小寺善一郎
小林　正立、後藤　昌幸
合田　年春、佐谷倭文子
佐野　豊、佐々木砂夫
雑賀　幸夫、坂本悠貴雄
酒井　要、桜田　誉
沢田　勇夫、清水　貞三
篠原　茂一、篠原　昭三
白羽　弥三、新堀鉱麻治
杉本　厳、鈴木　清子
関山　政雄、醍田　香融
田中　幸治、田辺　平
田村　徳夫、高谷　誠三
高谷　崇雄、高橋　一夫
高橋　重光、滝　利幸
栁野　誠幸、谷本満壽夫
吉　圭甲、坪田　健児
編田　武、寺西　武
寺前　良男、戸田　道行
土肥　忠幸、堂浦　詢爾
徳田　恒光、徳永　武
徳山　喜昭、頓戸　勝
富田　治子、富田　淑郎
名越　日月、中　義勝
中上　光雄、永見　英次
柳楽　喜祐、西岡　寂
西野　禎曼、西村治三郎
西脇　吉幸、新田　篤実
野間　秀泉、野間　豊
延谷　謙三、萩野　正一
橋本　栄次、畑下　辰典
濱本　正吉、林　勲
原田　憲、伴　義孝
日根　直人、東浦　栄一
平沢　農一、福田　保朝
福本長五郎、藤井　計吾
藤田　令九、藤本　道人
古川　智、宝田　重幸
前田　滝造、政井　武
松井　清、松井　源次
松林　龍作、松村　睦鴻
丸岡　武、三宅　克也
水谷　清吉、水野　富蔵
峯村　哲夫、宮田　良雄
向井　裕亮、村尾　信次
村上　精三、森位　弘治
森田文一郎、森本　義弘
矢野　文雄、安富　敬作
保井　剛一、山口多賀蔵
山口　俊男、山崎　敬義
山田　栄一、山田清太郎
山田　信夫、山本　亀治
山本　景造、山本　利治
山本　敏雄、山本　光雄
山本　守昭、俞　泰興
横田　健一、横山　茂昭
吉田三七雄、芳本　哲二
米沢　三郎、李　泳来
李　達　雨、理性院信幸
和田　栄重、渡辺　斌

秋色に映えた校友の笑顔

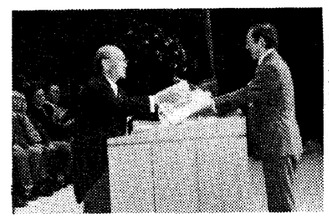
樫本会長に感謝状

大西学長に感謝状



感謝状を受ける桜田、横田、藤田各教授（左から）

個人功労の各氏

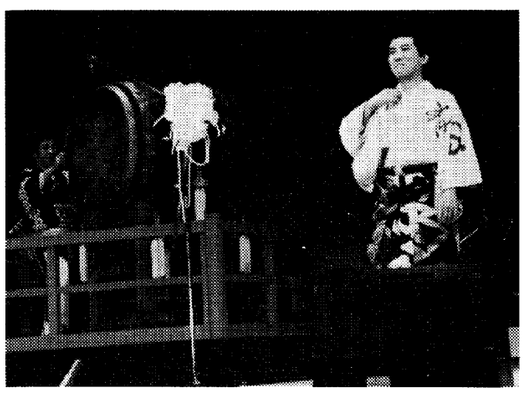


組織顕彰の各組織代表者

感謝状を受ける中教授

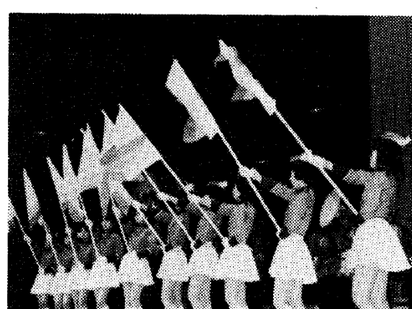
麻実れいさんの熱唱

麻実さんを写そうとする校友・家族たち



鉄炮光三郎夫妻の「関大出世太鼓」が校友を喜ばせた

玄関前の広場にぞくぞくと集まる校友・家族



応援団吹奏楽部による見事なステージ・ドリル

タカラジェンヌがお祝いの歌

☆……お祝いの歌と出場者……☆

宝塚歌劇団・雪組　11人

秋野里美、琵琶智美、五峰亜季、優美かがり、珠まどか、矢吹翔、大翔薫、王城美希、朝奈亜弓、朝景るい、愛輝翔。

ピアニスト　吉田優子

「花と宝塚―秋」

お宝塚、花詩集、デージーの歌、愛におののく花、小さな花がひらいた、小さい秋みつけた、誰れもいない海、赤とんぼ、里の秋、

華やかなタカラジェンヌのお祝いの歌

大阪城が正面に眺められる大阪城ホール南口にずらっと設けられた校友・家族の受付けテントは、早朝から準備に活気づいた。十時すぎには校友第一号が東京からやってきた。十一時ずぎにはどっと集まった校友家族で入口前の広場は人、人、人。地区別の受付けで手続きを終え、記念品のネクタイピン（女性はブローチ）や資料を受取り、弁当をもらって会場へ。午後一時からの記念式典から午後七時すぎの校友総会アトラクション終了まで、母校創立一〇〇周年の記念行事にふさわしい一日を過ごした。

≪特別出演≫

鉄炮光三郎校友

▽「関大出世太鼓」

もみじ、村まつり、旅愁、「ミュージカル民謡〝鉄炮節〟」

麻実れいさん

▽曲目　これが愛、パリ野郎、ろくでなし、筏流し、ニューヨーク・ニューヨーク、I am what I am

静かな〝血のたぎり〟

―記念式典に参加して

百年の重みが、これほどだっただろうか。

駅からホールへ向う人々の群れが、突然、脈絡もなく千里学舎へ続く道にダブって、三十数年前のタイムトンネルをくぐっていた。

会場を埋めつくした静かな熱気も驚きだった。

祝辞が流れる巨大なホールの空間に、木造の古びた法文学舎が、日だまりに枯葉がつもる旧図書館周辺が浮かんでは消える。

小さなさざなみが、ふつふつとふくれあがって、名状しがたい感激に酔っていた。

大学の国際的な広がりや学術への真摯な姿勢、二十一世紀を目指す大学像。眼を洗われる思いで、あらためて、関西大学創立百周年の文字を見直していた。

大阪の地に芽生え、根を張り、いま隆々たる百年の花を開く関大。厳粛な雰囲気の中にもたくましいエネルギーが伝わってくる。この壮大なセレモニーを支え、原動力となっていただいた先輩、若い校友の力。

ここにも関大の学風を見る思いがして、感謝の言葉もない。素直な感動をささやかなお礼とくみ取っていただければ……。

合歓の炬火　いまぞ燃え
立つ　若き鷲　正義の翼もて　聖空を天飛びやまず
自由の旗雲　燦として　金色に燿けり
関大　関大　わが関西大学

京谷　利弥
（28学1新）

お帰りなさい！韓国の校友

総会前夜　李会長らの歓迎会開く

一〇〇周年記念行事出席のため来日した韓国同窓校友の歓迎会が、総会前日の夕刻から、記念会場大阪城ホール隣接のホテルニューオータニで開かれた。

一昨年五月、ソウルでの「韓国合同同窓会」以来の懇親会であり、「次回はソウルオリンピックで、『アンニョンハシムニカ』と再会しよう」と提案されるなごやかな両国校友の交流であった。**‖写真**

主賓は李達雨会長、安炳泰・直圭甲副会長、姜大洪幹事長、成永華、李善熙各校友六人。

歓迎側は、校友会長、学長、理事長はじめ校友会役員、韓国を訪問したことのある人たちなど五十四人。

徳山総務部長のあいさつで開会し、樫本会長からは「過去四回にわたる校友訪韓団の歓待を深謝する。来阪が一〇〇周年を機会に実現した。総会前夜祭として記念に残る楽しい会合としたい」旨あいさつ。

大西学長は「韓国の関大ファミリーを迎え、明日の祭典に向かってよろこびが爆発しそうだ。諸般の事情で来日できなかった校友も含めて、数倍の校友を歓迎する心情だ。隣国の同窓代表と語り合える幸せをかみしめたい」

久井理事長は「よくお帰りいただいた。ブラジルの同窓から、国外で生活していると痛烈に母校愛を感ずる、と聞いた。真に関大を愛する韓国の友人たちよ、よくお帰り下さいました」旨あいさつがあった。

李会長からは「三十日、大阪空港到着時より歓待され感激している。昨日は母校を訪問、会長から直接案内された。大図書館の偉容、蔵書数、予算、環境の整備など紙上でなく目で確かめ驚くと共に、関係者の努力に敬意を表する。国籍は変えることができても、母校は変えられない。誇るべき母校が、一〇〇周年を機に益々の発展を祈る」旨のあいさつがあった。

稲野副理事長の発声で乾杯し懇談に入り、来日メンバーからは校友ならではの忌憚のない所感が語られ、中　義勝前学長、芦田参与、荒井副会長からは訪韓時の感懐などが述べられた。

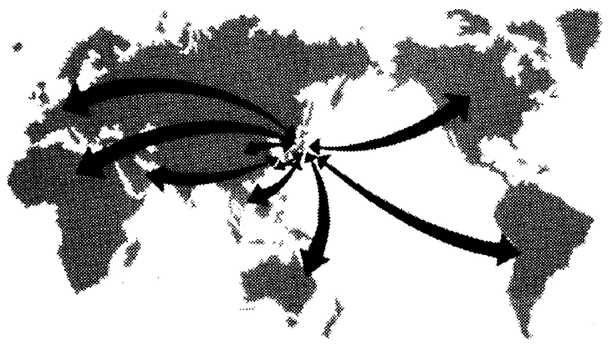
畑下監事から「ソウルオリンピックで両国校友総会を」の提案に、稲野副理事長も「李会長の同窓生として入場券の入手をお願いする」の発言に一斉に拍手が湧いた。二年後にオリンピックスタジアムでの感激の再会を果たしたいものである。

（広報部、泉田康視）

新宴会場オープン
支部総会・記念パーティーに。
千里阪急ホテル
地下鉄千里中央駅前　TEL（06）872-2211

登録商標
和洋御菓子司
株式会社　昌月堂
〒556　大阪市浪速区難波中3丁目13－28
（難波府立体育会館南通り公園前）
電話　631－6565
641－1666（代）
641－6565
特別割引券
山本雅巳
（昭和53年大法卒）

素朴な海辺の旅情
母後久美浜
懇親旅行、家族旅行、ゼミ旅行
クラブ合宿など、お気軽にご利用下さい。
―推選　法学部教授、華法部顧問　堀　堅士先生―
生うに料理（1年中）
カニ料理（11月中旬～3月下旬）
カキ料理（11月中旬～3月下旬）
●その他ご予算に応じて料理いたします。
山陰海岸国立公園
旅館小天橋
平井善次郎（31年法学部卒）
■ご予約・お問い合わせは
☎（07728）3－0371（代）
京都府久美浜町湊宮（湊大橋手前）

国際複合一貫輸送　MULTIMODAL TRANSPORTERS

世界のネットワークで
空から……、海から……、
KTK　近畿通関株式会社
代表取締役社長　米澤三郎（昭25大法卒）
本社　大阪市港区波除6-5-16
電話（06）582－0321（代）

阪神⇔沖縄
●海上輸送〈沖縄定期航路〉と航空輸送の専門取扱い。
●コンテナ・一般貨物の一貫輸送〈戸口から戸口まで〉
KTK　株式会社近通
代表取締役社長　米澤三郎（昭25大法卒）
本社　大阪市港区弁天6丁目5　〒552
電話（06）575－1831（代）

この朝 東から 西から

校友受付け第一号は木下さん

南口での受付け第一号は東京・東村山市の木下昌夫さん（15大政）。満州重工業、三菱商事、新東亜交易を経て東那須カントリークラブ相談役の木下さんは、前夜は大阪泊まり。この朝、募金事務局（前就職部次長）鉄井良男さん（15専1法）をさがして昔語りを楽しんだ。二人は三十八年秋、井川洋一さん（39学1経）が新東亜交易に就職するさい、知りあった。鉄井さんは井川さんの父とは戦友、秀麗賓舎監として四年間、面倒をみた。一方、洋一さんの母は木下さんと同郷（豊岡市）とわかり、「就職」がとりもった奇しき縁に感じいっていた。

……◇……

参加二番手は愛媛県新居浜市からの高橋龍象さん（4専法）。「一〇〇年祭は是非来たいと考えていた。昨夜は友人宅で宿をとり、はやばやと胸躍らせてやってきた。晴耕雨読の健康がきょうの日を迎えた。ありがたい」と晴れ晴れの笑顔。

◇サクラ使節の浦田さん

〝サクラ使節〟で知られる関大奈良倶楽部会長浦田善之さん（昭10大法）は、「国際親善の森づくりを推進中」と、気炎をあげた。

浦田さんがサクラの苗木を贈ったノルウエー、オランダ、ルクセンブルグ、スイス、イラク、韓国などから、それぞれ〝国の木〟十三種、約千五百本を送ってもらい、奈良県林業試験場のほ場で育成中。「ただ、木をやりとりするだけでは宅急便と同じで、意味がない。木を育てる苦労を通じて相互理解を深める。メンタルなものが必要です」と母校の国際化推進に賛成。

◇90歳の最高齢者！

竹西宗助さんは記念品と弁当を振り分けにして会場へ。「大正六年専門部を出て、満九十歳まで働きましたよ。きょうは私が最年長者かね」と、自己紹介した。

大阪のメリヤス工場で働きながら学んだ竹西さんの苦学力行物語りは、本紙3、14、315号の「新お時間拝借」（インタビュア吉田三七雄理事）にくわしい。

◇子連れ同級生カップル

中西均さん（48応化）と裕紀子さん（48応化）の夫妻は、長男耕平君（2）、長女裕里ちゃん（2）を連れての参加。「母校の百周年を祝福する大阪秋天。よかったですね」。

◇司会は関大ファミリー

第二部アトラクションの司会は、長男が法学部に在学しているラジオ大阪の水本貴士さんと、父親が二十九年法卒のタレント高田薫さん。関大ファミリーの親子コンビ。

◇鉄炮節の関大史

滋賀県から参加した西沢康雄さん（45工電）は「鉄炮節の〝関大史〟は初めての経験。しかも涙ながらの熱演に、こちらの胸も熱くなった」

◇会長が花束贈呈

熱演の鉄炮さんと熱唱の麻実さんに樫本会長から感謝の花束を贈呈。樫本会長は麻実さんから、熱烈なキッスを贈られて、壇上で少年のようにはにかんで立往生。カン声、爆笑、拍手が渦巻いた。

◇応援団礼賛

八尾支部の古本宗作さん（9専1商）は「応援団のおかげで、手も足もよう動かした。若返って気分は最高」。かたわらの妻ユキ子さんも「最高です。盛大で感激です」を連発した。

生協の売店は大変な人気

◇目立った振袖の保々さん

法学部・沢田嘉貞教授と歓談する保々雅世さん（58学1法）の振袖姿が目を引いた。雅世さんは日本IBM静岡支店勤務。「母（登美子さん・29学1法）と一緒です。弟（公威さん・61学1法）も沢田ゼミです」と、関大一家を強調していた。

◇記念品の売上げ300万円

南口に特設された関大生協同組合売店には、創立一〇〇周年のシンボルマークとキャラクター（フクロウ博士）をデザインした記念品が並べられた。責任者川畑行弘さんの話では、手軽な商品に人気が集まり、売上げは約三百万円、まずまずの成績だった。

売上げの筆頭は校友会のテレホンカード六三〇枚、次いでカセットテープ「関西大学讃歌」（教育後援会活動協力先き母校は、昭和二十六年寄付行為を改正し、校友会は母校評議員選出の母体となり、母校経営の基礎を支えることになりました。

理事長は専務理事として、白川朋吉、神宅賀寿一、中谷敬寿、森川太郎、矢口孝次郎、広瀬捨三、明石三郎、中義勝、大西昭男の諸先生であります。

理事長は常に、法人の経営と大学の教育との区別を重んじ、提携、協力、密接な関係を保ちつつ努力し、今日の発展を見るに至ったものでありますが、理事長の功績は、筆舌に尽し難く、長く母校の歴史に残るものと信じます。

理事長は幸運にも、創立八〇年、九〇年、一〇〇年の記念式典を主宰しましたが、殊に去る十一月二日の一〇〇周年記念式典は、理事長の生涯最大の喜びであったことと思います。

理事長は、母校での激務の外に、関西教育文化放送会議理事、毎日放送テレビ教育会議理事長、大阪府私学総連合会理事等に就任され、放送関係等の事業に尽力されるほか、全関西私立大学国庫補助促進同盟議事、日本私立大学団体連合会代議員、その他多くの団体の役員として活躍していますが、私立大学に対する国庫補助は、私立大学経営上誠に重要な事柄でありまして、然るに近年漸減の傾向にありますため、全私大あげての運動が必要であります。理事長は常に、その運動の先頭に立って努力し、私大関係者から高く評価されているのであります。

このように理事長は、母校の内外において教育文化の向上に多年尽力された功績が認められ、このたびの叙勲になったものであります。私共は理事長の栄誉を、心から御祝いすると共に、今後一層の御自愛をお祈りしてやまない次第であります。

久井理事長の叙勲を祝して

昭和六十一年秋の叙勲にも人情味豊かにして、礼節を重んずる性格の持ち主で等旭日重光章の叙勲の栄に浴されました。これは、母校の名誉であるばかりでなく、私共全校友はもとより、母校関係者一同の限りない喜びであります。

理事長は、叙勲に対する感想を、私がこのたび、このような栄誉を受けましたのは、関西大学があってのことでありますから、この叙勲は私ばかりのものではなく、関西大学に対する叙勲でもあります、と述べられています。誠に奥ゆかしい言葉でありまして、頭の下がる感じがいたします。

理事長は、豪放ライラク十一年新潟県警察部長を退任するまで、内務省、警視庁、内閣情報局、その他において多くの重要なる役職に就き、常に優れる手腕と力量を高く評価されていた、いわゆる内務官僚の一人でありますが、関大出身者としては、数少ない存在であります。

理事長は、明治三十八年岸和田市で生まれ、昭和六年関西大学法文学部法律学科を卒業しましたが、在学中に高等試験司法科、及び行政科試験に合格し、昭和六年内務省に入り、昭和二十一年弁護士登録をなし、現在に至っております。母校では昭和二十七年、初めて投票による評議員の選挙が行われましたが、理事長石三郎、中義勝、大西昭男の諸先生であります。

理事長は退官後、昭和二十一年理事に選任され、専務理事に就任しました。これよ

母校発展の功労者

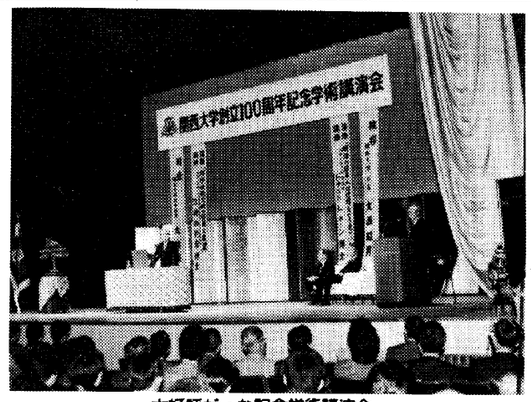
校友会長　樫本信雄

理事長は退官後、昭和二り、昭和三十八年理事長にり、現在に至っております。この間の学長は岩崎卯一、中谷敬寿、森川太郎、矢口孝次郎、広瀬捨三、明石三郎、中義勝、大西昭男の諸先生であります。

理事長は、母校発展の功労者であります。

応援団の統制のとれた演舞に拍手がわいた

学生歌、応援歌、逍遥歌と応援団の演舞が続いた



大好評だった記念学術講演会

満員の聴衆を魅了

キーン、江崎氏の記念講演会

関西大学創立一〇〇周年記念の学術講演会が、十月三十一日午後一時から大阪市北区の毎日ホールで、日本文学、文学史に造詣の深いコロンビア大学教授、ドナルド・L・キーン氏と、ノーベル物理学賞受賞者の米国IBM主任研究員兼日本アイ・ビー・エム取締役江崎玲於奈氏を迎えて開かれた。

会場は満員の聴衆で埋まり、大西昭男学長が「ここ数年、関西大学は国際化、情報化、開かれた大学ということに力を入れてきた。広い視野から日本を見ておられるお二人の講演で2世紀目へスタートを切りたい」とあいさつ。キーン氏は「明治の日本人は世界をどう見ていたか」というテーマで、明治四年から六年にかけて欧米十二ヵ国を訪問した岩倉具視使節団の一員、久米邦武が残した日記を引用するなど、鎖国後の日本人が世界をどのように見たかを述べた。

また江崎氏は「科学技術文明の回顧と展望」というテーマで、十九世紀後半のアメリカの科学、技術分野の業績、ノーベル賞を取るための「べからず」五ヵ条、日本の「お手本社会」と創造性を生むアメリカの「例外志向社会」などについて述べ、近い将来には「思考のメカニズム」に科学のメスを入れることになるだろう、などと科学技術文明の過去と展望について講演、聴衆を魅了した。

そろいのブレザーで集まった天六同友会員たち

吹奏楽部の演奏

国際交流協定校・交流校の代表らは10月31日、11月1日接遇委員の教授らの案内で奈良、京都、神戸を訪れた。＝保津川下りを楽しむ一行

久井理事長も加わり逍遥歌合唱

小学生から「おめてとう」

寄付・祝金537万円

一〇〇周年記念事務局のまとめによると、二日の総会々場で受付けた記念式典お祝い金と、記念事業資金の寄付は計二百六十一件、五百三十七万円（うち寄付金は四十五件、百二十一万円）にのぼった。

寄付者の中には大阪市阿倍野区文の里四ー一八ー二一、豊後由希ちゃん（5）もいた。父勝弘さん（34学1法）と一緒にきて「関大百年おめでとうございます」と書いた二千円入り封筒をさし出した。

応援団長による伝統の鯉の滝のぼり

なった」

蒙古関係資料を寄贈

中嶋校友から図書館へ

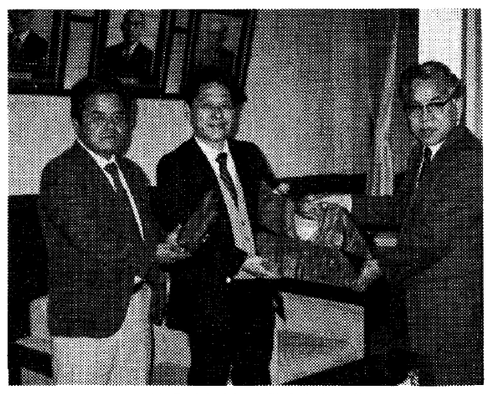
校友の中嶋万蔵氏（3大予、6大法）からこのほど母校図書館に対し、蒙古徳王関係の貴重な資料二十四点が寄贈された。

中嶋氏は蒙古研究者。寄贈された資料は、徳王の伝記資料として、今後の研究に役立つと期待される。

校友会に民芸置物

台湾から寄贈

記念式典、記念総会に台湾から十一人（うち家族二人）が出席したが、そのうちの一人、林子欽氏（53学1商）が十一月七日、校友会事務局を訪れ、台湾同窓会から校友会へと、民芸品の木彫りの置物を届けた。



林氏（中央）と贈られた置物

少ないぞ！若い世代が

飛入り参加の社会人1年生

社会人一年生の身、連休を利用して里帰り、世紀の祝典に飛び入り参加させてもらった。アトラクションは老若男女向きに趣向がこらされており、企画・演出の気くばりに敬意を表したい。残念だったのは、私と同世代の出席者が少なかったことで、ひょっとしたらと期待した仲間には会えなかった。第二世紀にはいる関大のよりいっそうの発展のためには若い世代の協力が必要だと痛感した。

岸田　芳樹（58学1法、61院修公）

祝一〇〇周年の半額セール

大学前通りのお好み焼屋

昭和三十八年から大学前通りでお好み焼屋を経営し〝千都のおばちゃん〟で学生たちに親しまれる岩田芳枝さん＝吹田市千里山東一ー一四ー八＝が、関西大学創立一〇〇周年を祝して十一月七日、半額セールを行った。

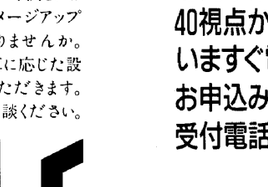
「学生さんのおかげで二十三年間、店を続けることができた。私なりの形で一〇〇年のお祝いをしたかった」

◆推薦校友に東　潤氏

学校法人関西大学は十一月七日の理事会で、門真市長、東　潤氏を推薦校友と決定した。

おことわり

「北から南から」の支部総会などは、スペースの関係で次号に掲載します。

＊ウーロン茶の最高級品！中国直輸入
特に肥満体質の方に最適
●無農薬・カルシウム465mg/100gが多く、カフェインは微量(0.007)！冷やして飲んでも最高です。
減らしたい方に量
アルカリ飲料 美容健康茶
ウエイトコントロール 味はさわやかマイルド
●ティーバッグ 30袋入 2,000円
●ティーバッグ 50袋入 3,000円
●特選お徳用缶 150g入 1,500円
●特選マイルド 50g入 800円


●お求めは全国デパート・薬局・薬店・茶舗・スーパー・酒販店でどうぞ
お問い合わせ……サンプル差し上げます。
中国直輸入総発売元 株式会社タムラ 試供品請求券 K 係
大阪市北区芝田2-6-18 商工中金ビル ☎(06)373-2101(代)

全国仲人連合会結婚相談所
—関大卒業生は入会金無料—
〒578 東大阪市花園東町2-14-17
TEL 0729(81)2763　大谷　杲(29学1経卒)

冬の山陰〜香住港
味覚の王者・松葉ガニ
本場のかに料理
11月初旬〜3月末迄(予約受付中)
ぜひ一度ご賞味下さい。ウィークデーのご利用は特別サービスいたします。
◆豊富な海の幸 荒磯料理
◆高級和牛のふるさと 但馬牛料理
その他ご予算に応じて料理致します。
山陰海岸国立公園（運輸省国際観光民宿）
海辺の宿 はまかぜ荘
香住生まれのOB 宿院 寿彦(36学1商卒)
ご予約・お問い合わせはお気軽にどうぞ
TEL.07963-6-0773（香住駅から車で4分）
〒669-65 兵庫県城崎郡香住町下浜

3,585名の校友社長へ。
会社の顔は、
(社名 マーク ロゴタイプ スローガン)
大丈夫ですか？

●社名と業務内容にズレはありませんか。
●マークやロゴタイプはライバル企業と較べて充分な競争力をもっていますか。
●スローガンは企業ポリシーを明確に伝えていますか。
●表示体系をコントロールするシステムができていますか。
●ブランドが混乱していませんか。
「特別無料診断 先着10社
専門家集団が独自の40視点から診断します。
いますぐ電話でお申込みください。
受付電話06(532)7556」
(株)シックは、広告戦略に12年間の経験と実績をもつCI(コーポレート=アイデンティティ)専門のシステムハウスです。日本では唯一のCIコンサルティング協会の会員として、数々の成功例をもつイメージ工学によるCI計画を推進します。時代をとらえるためにはいまや不可決といわれる会社のイメージアップをお考えになりませんか。規模やご予算に応じた設計をさせていただきます。お気軽にご相談ください。
C.I. CONSULT
株式会社 シック 〒550 大阪市西区南堀江1丁目20-23 ダイアパレス1002　担当　津田昇三(45年 学1文新卒)

関西大学創立一〇〇周年記念事業資金 寄付申込者ご芳名

⑩

〈敬称略〉

昭和61年9月30日現在

「関西大学創立一〇〇周年記念報」No.10（創立一〇〇周年記念事業事務局発行）より転載。

〈個人〉の寄付については、寄付申込書に記入の氏名を掲載。関西大学の顧問・理事・監事は（役員）、教職員（嘱託及び外部団体の職員等を含む）は（教職員）、名誉教授・名誉校長及び退職者は（元教職員）と表示。また、学生・生徒・園児の父母、校友及び恩志家は原則として次の基準で（ ）内に住所の府県名、市名等を表示した。①大阪府、京都府、兵庫県については市・郡名。②その他の都・道・県については都・道・県名。ただし、都・道・県庁の所在地については市名。

〈法人〉〈団体〉の寄付については、寄付申込書に記入の法人名または団体名と代表者名を掲載。

法人

◆一〇〇〇万円
株式会社協和銀行
取締役頭取　横手　幸助
＝追加合計＝

株式会社堀田工務店
代表取締役　堀田　嘉一

◆三〇〇万円
株式会社池田銀行
頭取　清瀧　一也

株式会社藤井組
代表取締役　藤井　剛

本田技研工業株式会社
取締役社長　久米　是志

株式会社毎日放送
取締役社長　斎藤　守慶

◆二〇〇万円
株式会社イトーキ
代表取締役社長　三田村之弘

京セラ株式会社
取締役社長　稲盛　和夫

株式会社大和農園
取締役社長　吉田　修之

◆一〇〇万円
学校法人大阪予備校
理事長　笹岡　敬

株式会社大阪読売新聞社
代表取締役社長　坂田　源吾

機動建設工業株式会社
取締役社長　木村　信彦

株式会社近畿相互銀行
取締役社長　神阪　昴哉

株式会社幸福相互銀行
取締役社長　顕川　徳助

ジャスコ株式会社
代表取締役　二木　英徳

同和火災海上保険株式会社
取締役社長　岡崎　真雄

株式会社パロマ
代表取締役　小林　敏宏

原田セメント化工株式会社
取締役社長　原田孝太郎

丸光株式会社
代表取締役社長　前田　光一

株式会社雄松堂書店
代表取締役　新田　満夫
＝追加合計＝

◆五〇万円
岩谷産業株式会社
代表取締役社長　齋藤　興二

宇野紙株式会社
代表取締役　宇野　稔

株式会社扇商会
取締役社長　脇川　豊

株式会社三星堂
代表取締役社長　山田　隆史

有限会社シテンノウジワーク
代表取締役　森田　禪朗

センコー株式会社
代表取締役社長　森川　敬介

タバイエスペック株式会社
取締役社長　小山　栄一

寺崎電気産業株式会社
代表取締役　寺崎　泰彦

株式会社ナリス化粧品
代表取締役社長　村岡　有尚

芳賀電機株式会社
代表取締役　芳賀　洋

ヘンケル白水株式会社
代表取締役　カール・ハインツ・ヤストラム

三田工業株式会社
代表取締役　三田　順啓

株式会社ワールド
代表取締役　畑崎　廣敏

◆四〇万円
京阪電気鉄道株式会社
取締役社長　角田　寛

讀賣テレビ放送株式会社
代表取締役社長　青山　行雄

◆三〇万円
アイシン精機株式会社
取締役社長　伊藤　清

朝日金属精工株式会社
社長　満井一郎右衛門

因幡電機産業株式会社
取締役社長　因幡弥太郎

株式会社岡本製作所
代表取締役　岡本　弘道

株式会社共和
取締役社長　樋上　孝之

株式会社神戸マツダモース
代表取締役　橋本　一豊

三晃図書貿易株式会社
代表取締役　三宅　璋弘

三和実業株式会社
社長　森本　和義

白木金属工業株式会社
取締役社長　藤巻　愿正

大龍セメント株式会社
社長　速水　黎二

田淵電機株式会社
取締役社長　田渕　暉久

トッパン・ムーア株式会社
代表取締役社長　宮澤　次郎

トヨタカローラ南海株式会社
代表取締役社長　坂田　源吾

トヨタオート南海株式会社
トヨタビスタ南海株式会社
トヨタカローラ新大阪株式会社
トヨタビスタ新大阪株式会社
代表取締役　久保　恒彦

ナカバヤシ株式会社
大阪支店長　岩田　邦次

日本精線株式会社
取締役社長　和田　角平

浜田商事株式会社
代表取締役　浜田　卓一

星電器製造株式会社
取締役社長　古橋　了

株式会社やぶ内時計舗
取締役社長　藪内　正明

株式会社吉野工業所
代表取締役　吉野弥太郎

菱電エンジニアリング株式会社
取締役社長　牛田　善和

◆二五万円
白光金属工業株式会社
代表取締役社長　吉村　博

株式会社マンテン
取締役社長　中西　孝

◆二〇万円
松野興産株式会社
代表取締役　松野清太郎

アルプス電気株式会社
取締役社長　片岡勝太郎

愛三工業株式会社
取締役社長　高橋　弘

加藤産業株式会社
社長　加藤　武雄

株式会社加納工務店
代表取締役　加納　久司

神原商事株式会社
代表取締役　神原　武雄

岸本産業株式会社
取締役社長　岸本　吉則

株式会社玉初堂
代表取締役　中造　和夫

中造　利明

コーナン建設株式会社
社長　原　精一

小鳥商事株式会社
代表取締役　小鳥龍太郎
＝追加合計＝

株式会社新進
代表取締役　中島　節子

新生株式会社
代表取締役　中村　晴在

高木コンテナ工業株式会社
代表取締役　高木　忠雄

株式会社中國銀行
代表取締役　守分　勉

株式会社つむぎや
社長　有川　陸夫

株式会社トリイ
社長　鳥居　功治
＝追加合計＝

東礦興業株式会社
取締役社長　髙礎農夫也

東郷商会
代表　上遠野　隆

東芝メディカル株式会社
取締役社長　吉田　昭年

東洋産業株式会社
代表取締役　鋳方　国亮

株式会社日本きものセンター
代表取締役社長　矢崎　一郎

株式会社ネオス
代表取締役社長　葛原　利男

八光信用金庫
理事長　松浦　慶太

株式会社聖建築事務所
代表取締役　石原　進

有限会社福助企業
代表取締役　中島　輝弘

株式会社総合結婚式場平安閣
社長　武智　義典

株式会社ホテルユニオン
社長　武智　義典

杉田美装産業株式会社
代表取締役　佐々　栄

瑞宝眼鏡光学株式会社
社長　松宮　佶

株式会社タムラアドセンター
取締役社長　田村　卓郎

株式会社ゼニヤ
取締役社長　湯浅　圭一

ゼリア新薬工業株式会社
代表取締役社長　伊部　幸顕

株式会社タムラ
取締役社長　田村　卓郎

株式会社ツジノ
代表取締役社長　辻野　嘉一

株式会社テイエルブイ
代表取締役　藤原　勝司

株式会社天満屋
取締役社長　伊原木一衛

株式会社トーシキインテリア
取締役社長　多田　寛

トヨタビスタ大阪株式会社
代表取締役　横山　賢治

ミナカタプラスチック株式会社
代表取締役　藤井　幸男

株式会社コムラ製作所
社長　小村　清一

岸脇　直弘

君山　進

清住　武彦

北川　雄

木川　淳

木下　茂男

木村　恒夫

木村　晃三

久代　清

熊谷　克己

呉山　義男

倉掛　康臣

蔵下亀代仁

蔵前　修

郷田　和雄

後藤　太作

小林　広

小林　一

小松　善樹

小山　和雄

小山　敬

米谷　茂幸

佐原　正已

佐谷眞木夫

阪上　明

桜井　久士

鮫島　修

澤　光男

澤村　輝男

塩田　憲治

篠原　稔

正畑潤治郎

清水　芳信

島原　幸夫

砂山　和章

杉江美代子

杉原　家治

鈴木　哲郎

瀬戸　征男

曽川　澄夫

高橋　英男

高山　俊之

玉城　健次

高下　貞子

高田　早苗

高畑　公一

高原　豊

多田　一男

田中　理利

田中　敏勝

田中　文夫

田中　武司

千原　義彦

津田　昭

辻　憲治

辻　明

鶴岡　輝夫

（以上、代表取締役）

◆一〇〇万円
株式会社ヨシダ
代表取締役　吉田　博

株式会社ヨシダ印刷所
代表取締役　吉田　博

株式会社ヨシダ印刷所
代表取締役　吉田　博

株式会社ヨシダ印刷所